

*本リリースは、各社から配信されています。重複の場合はご容赦頂きたくお願い申し上げます。

NEWS RELEASE



2025 年 6 月 27 日
株式会社エアロネクスト
Newcom Group

モンゴル郵便とドローンによる郵便物の配送の試験運航を成功裏に実施

～ウランバートル市内で日本のレベル4 飛行に相当する飛行～

株式会社エアロネクスト(東京都渋谷区、代表取締役 CEO：田路圭輔、以下エアロネクスト)とモンゴル展開パートナーである Newcom Group(モンゴル国ウランバートル市、CEO：B.Baatarmunkh)は、Newcom Group の子会社である Mongolian Smart Drone Delivery LLC(モンゴル国ウランバートル市、CEO：M.Otgonpurev)とモンゴル郵便株式会社(モンゴル国ウランバートル市、CEO：G.Telmen 以下 モンゴル郵便)と共同で、2025 年 6 月 16 日から 18 日の 3 日間、ウランバートル市内にて初のドローン配送試験運航を成功裏に実施したことを発表いたします。この成功は、単なる技術的な前進にとどまらず、次世代の新たな物流インフラ、新スマート配送へ繋がる戦略的な大きなマイルストーンとなりました。

今回、モンゴル郵便のウランバートル市内の支店まで(片道 3.58km) 4.5-4.8kg の郵便物を約 7 分で配送しました。日本でいうところの「レベル4(有人地帯における補助者なし目視外飛行)」に相当する第三者上空における自動航行による飛行です。



郵便物のドローン配送の離陸準備をする MSDD と NEXT DELIVERY の運航スタッフ



郵便物が入った専用箱を PF4 にセットするスタッフ



郵便物を載せウランバートル市内を飛行する PF4



郵便物を載せモンゴル郵便支店に着陸するドローン



郵便物を載せた専用箱を切り離し置き配するドローン



ドローン配送された郵便物を確認するモンゴル郵便のスタッフ

【背景と現状】

エアロネクストと Newcom Group は、2023 年 11 月にモンゴルにおける ドローン物流サービスの事業化に向けた連携について基本合意し、その後ドローンによる医療定期配送網構築に向けて活動してきました。エアロネクストの戦略子会社である株式会社 NEXT DELIVERY の経験豊富な運航チームの指導の下、MSDD の運航チームは日本とモンゴル現地においてトレーニングを重ね、共同でモンゴルにおける運航体制を構築してきました。MSDD は 2024 年 6 月にモンゴル国民間航空庁(通称 MCAA)からモンゴル国内で初となるドローンの商用飛行ライセンスを取得し、8 月から、ウランバートル市内の国立輸血センターから 3 つの病院(日本モンゴル病院、アムガラン病院、国立母子保健センター)への血液のドローン配送の実運用がスタートし、2024 年にはモンゴル国内の医療機関向けに血液および血液製剤の配送を 50 回以上実施し、2025 年は 5 月から定常的に運航しており、すでに計 90 回成功裏に実施しています。

*本リリースは、各社から配信されています。重複の場合はご容赦頂きたくお願い申し上げます。

NEWS RELEASE

この度の試験運航の成功はこの実績に裏付けられる高レベルのスキルとノウハウを持ち合わせる運航体制があったからこそと言えます。

【試験飛行の概要】

期間： 2025 年 6 月 16 日～18 日の 3 日間 （6 月 16 日にルート開通作業実施）
配送内容： 期間中毎日ウランバートル市内のモンゴル郵便の支店まで（片道 3.58km）4.5-4.8kg の郵便物を約 7 分で配送。その後車に載せかえ配達場所まで配送。
使用ドローン： 株式会社 ACSL 製物流を中心としたマルチユースドローン「PF4」（最大 5kg の荷物を最大約 35km 先まで輸送可能）

【本ソリューションの利点】

- ・都市の渋滞や道路の障害を回避し、スムーズな配送が可能
- ・道路のない地域でも安全な配送が実現可能
- ・CO2 排出量が少なく、高エネルギー効率

【プロジェクトの座組み】

・株式会社エアロネクスト（日本）：子会社 NEXT DELIVERY を通じて日本国内でドローン運航・ドローン物流を展開するドローン技術開発企業
・Mongolian Smart Drone Delivery LLC（モンゴル）：Newcom Group の子会社であり、ドローンの商用飛行ライセンスを取得したモンゴル初の事業体
・モンゴル郵便株式会社（モンゴル）：国家物流ネットワークを基盤とするイノベーション導入型オペレーター

【各社代表のコメント】

<株式会社エアロネクスト代表取締役 CEO 田路圭輔のコメント>

Newcom Group とタッグを組んで取り組んでいるドローン物流サービスの実用化にさらに新たな成果が積み上がりました。血液配送の時もそうでしたが、今回もまた本当に素晴らしいご縁につながり実現できました。モンゴルでの展開は未来と希望に溢れており、これからの展開が本当に楽しみです。

<Mongolian Smart Drone Delivery LLC CEO Otgonpurev Mendsaikhan のコメント>

ドローンは単なる輸送手段ではなく、未来の郵便インフラの一部となるべきものです。ニューコム・グループは、この先進技術をモンゴルに導入するために、国家郵便事業者であるモンゴル郵便と協力しています。

<モンゴル郵便株式会社 CEO Telmen Gerelt のコメント>

今回のドローン配送試験の成功により、テクノロジーを基盤とした新しい時代の郵便サービスをモンゴルに導入する第一歩を踏み出しました。モンゴル郵便は、単なる郵便物の運び手ではなく、“アクセス性・革新性・信頼性”を融合した国家規模の物流ネットワークを目指しています。

2社は、今後も様々なパートナーと連携し、モンゴルの社会課題やニーズに沿ってドローン配送を組み込んだ新しい物流インフラの構築を推進し、モンゴルの社会課題解決に貢献してまいります。

以上

【ニュースリリースへの報道機関からのお問い合わせ】

株式会社エアロネクスト（担当:伊東）

Tel: 03- 6455-0626 Email: info@aeronext.com

Newcom Group（担当: Ganzorig）

Tel: +976-11313183, +976-75851993, Email: secretary@newcom.mn

*本リリースは、各社から配信されています。重複の場合はご容赦頂きたくお願い申し上げます。

NEWS RELEASE

資料

【株式会社エアロネクストとは】

エアロネクストは、「人生 100 年時代の新しい社会インフラで、豊かさが隅々まで行き渡る世界へ。」をミッションに掲げ、低空域を活用した今までにない新たな価値創造を推進しています。重力、空力特性を最適化することで、産業用ドローンの基本性能や物流専用ドローンの運搬性能を向上させる独自の機体構造設計技術 4D GRAVITY®を提供する技術ライセンス事業、ドローン関連技術の共同開発や開発受託を行う共同開発事業を展開しています。また、戦略子会社株式会社 NEXT DELIVERY を通じて、地域の物流を集約化、効率化していく新スマート物流 SkyHub®事業、日本有数のノウハウと実績を持つチームが最先端の技術とスキルで推進するドローン運航事業を展開しています。SkyHub®事業は、すでに国内の複数地域で社会実装され、多くの課題を抱える地域物流の課題解決の貢献を推進しています。

*会社概要は <https://aeronext.co.jp/company/> をご覧ください。

【Newcom Group とは】

Newcom Group は、モンゴルを代表する投資会社であり、30 年以上にわたって複数の業界で先駆的な変革を行ってきた実績を持ち、電気通信、航空、再生可能エネルギー、不動産、鉱業サービス部門など、多様な投資ポートフォリオを有している。

*会社概要は <https://www.newcom.mn/> をご覧ください。

【モンゴル郵便株式会社とは（参考）】

100 年以上の歴史を持ち、政府が主導する公開株式会社。モンゴル全土で最も広範なネットワークを有し、国内外の郵便・EC 配送・政府サービス（Khurdan ポイント）・都市間物流など幅広いサービスを展開している。

*会社概要は <https://mongolpost.mn/> をご覧ください。

*エアロネクストおよびエアロネクストのロゴおよび、NEXT DELIVERY、並びに「4D GRAVITY (R)」「SkyHub (R)」は、株式会社エアロネクストの商標です。

*その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。